

平成 30 年度低 NO_x・低 CO₂ 小規模認定機器の販売製造状況について

認定要綱第 10 条の規定に基づき、認定書の交付を受けた者から報告された認定機器の製造及び販売の状況の概要は以下のとおりである。

1 報告対象機器数

(1) 低 NO_x・低 CO₂ 認定機器

平成 20 年度の制度開始以降、平成 30 年度末までに認定した機器（代表型式）は 534 型式であり、このうち平成 30 年度の製造販売状況報告の対象機器（平成 29 年度末までに製造中止となった機器を除いたもの）は 392 型式である。

(2) 低 NO_x 認定機器

平成元年度から平成 19 年度までの間に低 NO_x 認定機器として認定した機器数は、代表型式で 1,215 型式であり、このうち、平成 30 年度の報告対象機器（低 NO_x・低 CO₂ 認定機器へ移行した機器及び平成 29 年度末までに製造中止となった機器を除いたもの）は、合計 162 型式である。

低 NO_x・低 CO₂ 認定機器 報告対象機器型式数（平成 31 年 3 月末現在）

	合計		低Nox・低CO2認定機器（平成27年度以降）						低Nox・低CO2認定機器（平成26年度以前）					
			計		グレードAA		グレードA		計		超高効率		高効率	
蒸気ボイラー	115	(154)	76	(97)	40	(43)	36	(54)	39	(57)	20	(27)	19	(30)
内5m以上	75	(94)	50	(60)	32	(34)	18	(26)	25	(34)	20	(27)	5	(7)
内5m未満	40	(60)	26	(37)	8	(9)	18	(28)	14	(23)	0	(0)	14	(23)
温水ボイラー	10	(28)	9	(26)	4	(15)	5	(11)	1	(2)	0	(0)	1	(2)
内給湯器	4	(15)	4	(15)	4	(15)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)
内貯湯式	6	(13)	5	(11)	0	(0)	5	(11)	1	(2)	0	(0)	1	(2)
温水発生機	80	(821)	29	(244)	9	(69)	20	(175)	51	(577)	4	(11)	47	(566)
冷温水発生機	118	(1,749)	66	(603)	20	(241)	46	(362)	52	(1,146)	36	(1,018)	16	(128)
GHP	66	(2,423)	45	(936)	20	(540)	25	(396)	21	(1,487)	18	(1,040)	3	(447)
CGU	3	(14)	2	(6)	0	(0)	2	(6)	1	(8)	0	(0)	1	(8)
計	392	(5,189)	227	(1,912)	93	(908)	134	(1,004)	165	(3,277)	78	(2,096)	87	(1,181)

※（ ）内は全型式数

※平成 26 年度以前に低 NO_x 低 CO₂ 認定を取得した機器で、平成 27 年度以降に認定を再取得した機種は、平成 27 年度以降の欄に計上

2 販売台数

平成 30 年度の低 NO_x・低 CO₂ 認定機器の全国販売台数は 46,317 台、都内販売台数 6,670 台であった。また、低 NO_x 認定機器の全国販売台数は 10,192 台で、都内販売台数は 1,623 台であった。

全国販売台数（平成 30 年度実績）

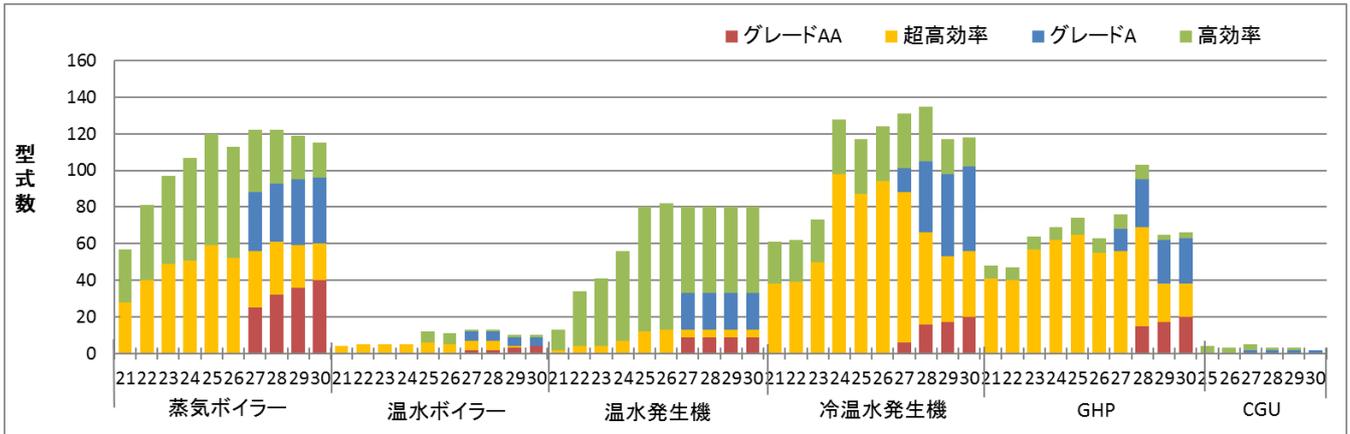
機器の種類	合計	低NO _x ・低CO ₂ 認定機器					
		平成27年度以降			平成26年度以前		
		合計	グレードAA	グレードA	合計	超高効率	高効率
蒸気ボイラー	2855	2542	1745	797	313	130	183
内5m以上	2025	1876	1503	373	149	130	19
内5m未満	830	666	242	424	164	0	164
温水ボイラー	18023	18011	17942	69	12	0	12
内給湯器	17942	17942	17942	0	0	0	0
内貯湯式	81	69	0	69	12	0	12
温水発生機	705	227	109	118	478	48	430
冷温水発生機	521	475	53	422	46	39	7
GHP	24050	23544	10026	13518	506	0	506
CGU	163	92	0	92	71	0	71
合計	46317	44891	29875	15016	1426	217	1209

都内販売台数（平成 30 年度実績）

機器の種類	合計	低NO _x ・低CO ₂ 認定機器					
		平成27年度以降			平成26年度以前		
		合計	グレードAA	グレードA	合計	超高効率	高効率
蒸気ボイラー	282	234	112	122	48	14	34
内5m以上	140	121	85	36	19	14	5
内5m未満	142	113	27	86	29	0	29
温水ボイラー	2816	2815	2814	1	1	0	1
内給湯器	2814	2814	2814	0	0	0	0
内貯湯式	2	1	0	1	1	0	1
温水発生機	104	33	11	22	71	4	67
冷温水発生機	72	66	5	61	6	6	0
GHP	3357	3238	1485	1753	119	0	119
CGU	39	29		29	10		10
計	6670	6415	4427	1988	255	24	231

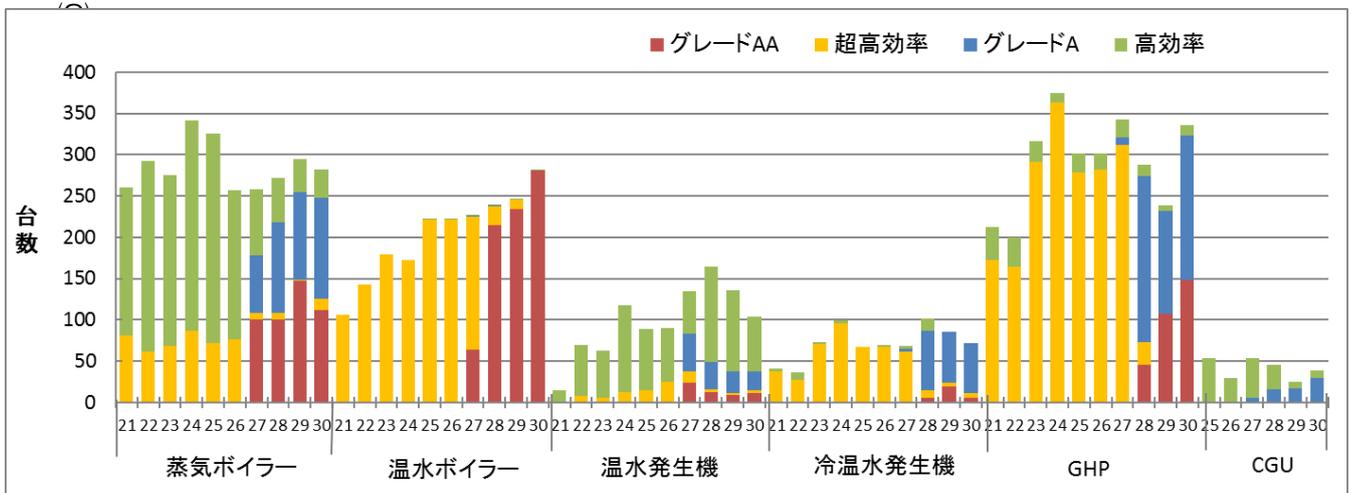
3 低 NOx・低 CO₂ 認定機器の報告対象機器数及び都内販売台数の推移

(1) 報告対象機器数（代表型式数）の推移



いずれの対象機器においても、昨年の対象機器数（代表型式数）と比較して大きな変動はなく、ほぼ横ばい傾向で推移した。対象機器数に占めるグレード AA 及びグレード A の割合は増加している。冷温水発生機や GHP は、平成 28 年度から平成 29 年度にかけて、蒸気ボイラーは平成 29 年度から平成 30 年度にかけて、対象機器数の減少がみられるが、これは新規申請の数よりも、製造を中止した数が上回ったためである。

(2) 都内販売台数の推移



* 温水ボイラー及び GHP の都内販売台数は、目盛×10（台）

都内販売台数は、温水ボイラー、GHP、CGU は昨年と比較しが増加したが、蒸気ボイラー、温水発生機、冷温水発生器は減少した。都内販売台数の多い温水ボイラーは、販売台数のほとんどをグレード AA の機種が占めた。